

入学おめでとう

機械工学科

電気電子工学科

祝
情報工学科 開設

一冊の本との確かな出会い

本を読むことは考えること――



紀伊國屋書店

埼玉営業所 〒331 大宮市日進町2-841 コカツ大宮ビル ☎(048) 653-6181
 新宿本店 〒163 東京都新宿区新宿3-17-7 ☎(03) 3354-0131
 営業総本部 〒156 東京都世田谷区桜丘5-38-1 ☎(03) 3439-0171

RICOH

マイポート
My Report
MY REPORT NV800



- 明るく見やすいカラー液晶ディスプレイ
- 思いのままに色彩表現、240色カラー印刷
- 画面を見ながらの色変更、カラーパレット表示
- 商品に関するお問い合わせは………埼玉リコー(株)MA第2営業部 ☎048-664-2215

建築学科

システム工学科

情報工学科

建築学専攻

電気工学専攻

機械工学専攻

大学院工学研究科

●博士前期課程



学園グラフィティ '95春

キャンパス中央を真くエネルギー線を施した通路。テクノ最先端をほうふつさせる空間イメージである。

機械工学専攻

システム工学専攻

●博士後期課程

システム工学専攻

●次号は5月1日発行です

学内ニュースの提供を!
評論・随筆なども大歓迎

日本工業大学通信では、ますます充実の度を加える本学のすう勢に呼応して、学園活動に関するニュース、ならびに学問や研究の活性化を促す評論・随筆などの原稿を募集致します。なおご応募頂いた原稿は、編集委員会にて検討のうえ、掲載の有無を決定致しますので、予めご了承下さい。

(編集部)

編集メモ

●お詫びと訂正

* 本号は入学式に合わせて新生のための臨時増刊号とした。五学科の入学総数千百七八名ならびに大学院の博士課程(前期および後期)四名を加えて、合計千二百六十二名が仲間に加わることになりましたが、共に助け合い、学び合いながら、充実した学生活を築き上げてきたいものだ。
*さてキャンパス内を散策すると、建築系実験棟が落成し、情報工学科棟も新築を現しつつある。そして来 ragazzi の多くが本学の環境整備充実ぶりに感嘆の声を上げる。が、問題は勉学の中身だ。新入生たちの発奮を大いに期待したい。(S)

'95 EUROPE & CANADA
夏の特別研修平成7年度 UBC(ブリティッシュ・コロンビア大学)
英会話カナダ特別セミナー

8.19→9.13 26日間

- ◆授業科目名=英語海外研修
- ◆対象: 1~4年 ◆単位: 2単位
- ◆参加費用=499,000円
- ◆受付(第1次): 研修申告時
- ◆引率=本学の教職員

◎説明会=4/17(月)、19(水)、21(金)の12:30分より1号館3階会議室にて行います。

(教務課)

第22回ヨーロッパ研修
8.28→9.16 26日間

◆研修都市(7カ国12都市)

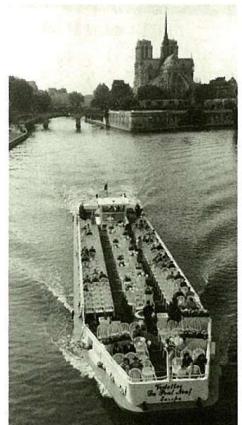
アテネ・ローマ・フィレンツェ・ヴェネチア・チューリッヒ・ミュンヘン・ローテンブルク・ハイデルベルク・フランクフルト・バルセロナ・パリ・ロンドン

◆参加費用=558,000円
※分割払いのスチューデントローンも可能です。

◆引率者=本学の教職員が引率に当たります。

◆申し込み=学生課

◆受付期間=4/10→6/30



N.T.T.Campus

CLEAN & GREEN

☆キャンパス周辺 → タウンガイド

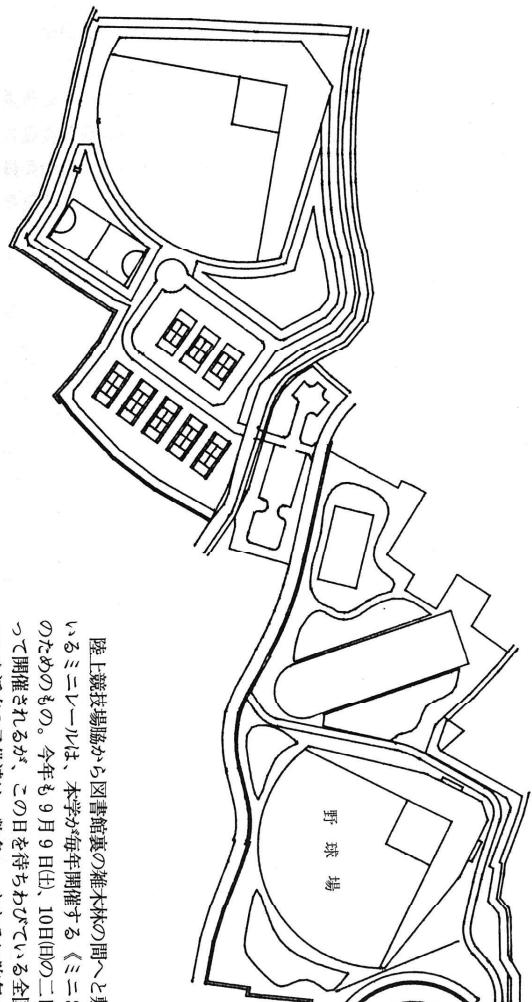
大学のある宮代町は、人口約3万5千。埼玉県の東北部に属し、古利根川右岸に位置し、江戸時代は旗本領に属し、百間鎌300石と呼ばれ、明治32年の東武鉄道開通（北千住～久喜）以来、徐々に近代化・都市化が進んだ。地質は、北西部は古利根土、南東部は洪積台地からなる平坦で肥沃な土地がら。さらに水利に恵まれていることから、米・野菜・果樹（特に巨峰）の特産物）などの栽培に適している。

なお古利根川を挟んで隣接する人口約4万千余りの杉戸町には、江戸時代に日光街道の宿場町として栄えた上杉宿。行政区上はともかく、生活圈としてみれば、東武動物公園駅を主要駅とする宮代町と杉戸町は、一体化して

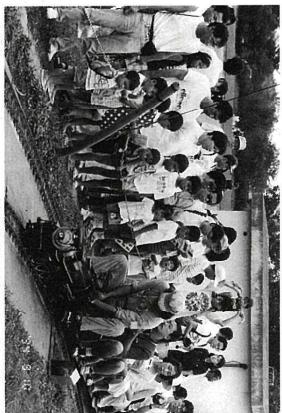
いる、といつてよい。

快速電車でひと駆の春日部市は、県東部地域の中心都市で、人口約20万人。江戸時代は、古利根川舟運による米麦の集散地として栄え、さらに戦後は首都圏の衛星都市として、大きく発展をみた。

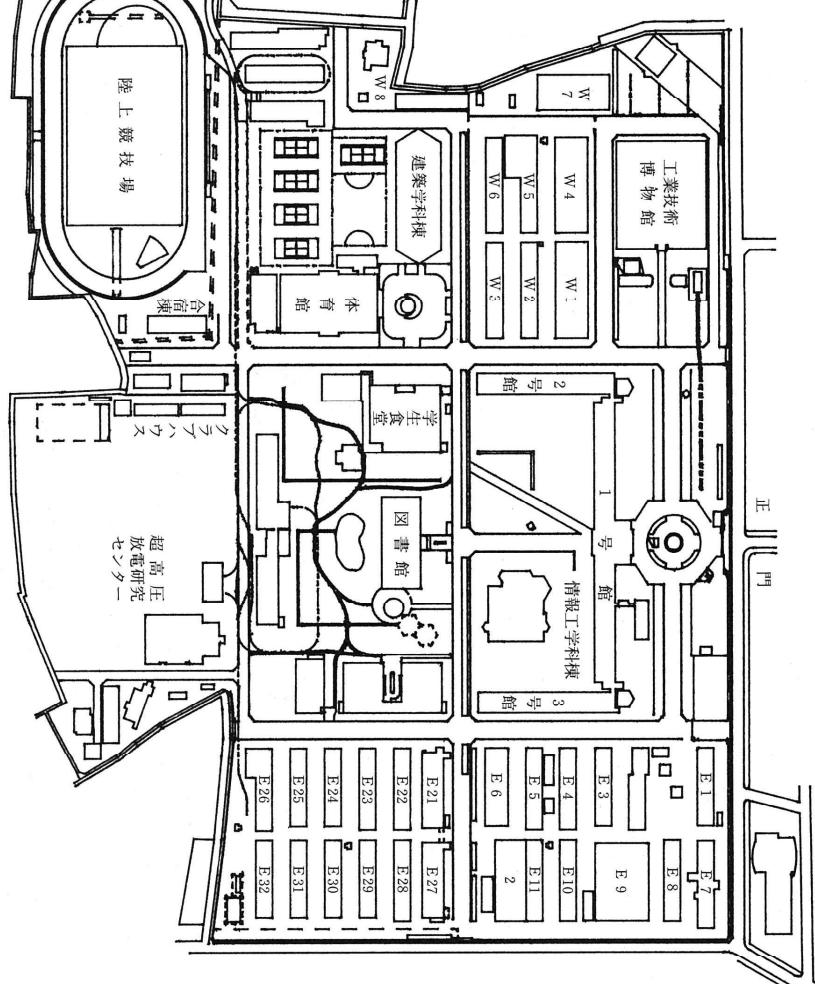
春日部市より東武野田線20分余りの大宮市は、人口40万を越す大都市。古くは武藏一宮氷川神社の「前町」、また中仙道の宿場町として栄えた。そして明治18年の大宮駅開通に伴い、「鉄道のまち」として大きく発展。さらには、1991年より「さいたま新都心」づくりに着手。浦和・与野市などと合併した政令都市化への途を、着々と歩み始めている。



陸上競技場から図書館裏の雑木林の間へと敷設されていいるミニレールは、本学が毎年開催する「ミニSL大会」のためのもの。今年も9月9日(土)、10日(日)の二日間にわたり開催されるが、この日を持ちわびでいる全国のSLアーンや近在の子供達は、数多。ちなみに昨年の第8回大会は、1万人を越え人々がキャンバスを詰めた。新入生諸君も、ぜひこの日を大きな楽しみにしてほしい。



- E 1 热工学実験研究棟
- E 3 応用力学実験研究棟
- E 4 金属材料実験研究棟
- E 5 構造工学実験研究棟
- E 6 機械要素実験研究棟
- E 7 複合材料実験研究棟
- E 8 流体工学実験研究棟
- E 9 設計製図研究棟
- E 10 塑性加工実験研究棟
- E 11 機械加工センタ
- E 21 システム工学実験研究棟
- E 23 電気実験研究棟(II)
- E 24 電気機器実験研究棟
- E 25 電気材料実験研究棟
- E 26 情報技術実験研究室
- E 27 システム工学実験研究棟
- E 28 電子通信実験研究棟
- E 29 電子実験研究棟
- E 30 電子回路実験研究棟
- E 31 電子装置実験研究棟
- E 32 電力応用実験研究棟



わが日本工業大学のキャンパスの中心部をなす本館（1、2、3号館）と図書館で構成される建物の空間配置は、昨年世界遺産に指定された法隆寺の伽藍配置に倣っている。つまり正面玄関ロビ

ーを抜けて正面に見る図書館は、法隆寺の講堂に相当する。これには、古きをたずねて新しきを知る、という「温故知新」の教えが込められている。